

第 33 期 中期経営実績のご報告について

株主の皆様、お取引先の皆様をはじめとするステークホルダーの皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本日、当社は 2026 年 3 月期の中間決算（半期報告書）を提出いたしました。これに伴い、当中間会計期間における経営実績の現状、ならびに今後の業績回復・黒字化に向けた抜本的な改革への取り組みについて、ご説明申し上げます。

1. 本業（ASP サービス事業）の堅調な黒字化

当社の本業である「ASP サービス事業」の単体業績におきましては、セグメント利益 34,722 千円（前年同期はセグメント損失 33,720 千円）を計上し、黒字化を達成しております。また、当グループのナチュラルグリーンパークホテル含む連結経営成績におきましても、営業利益 14,495 千円を確保いたしました。

外食業界における深刻な人手不足や食材原価の高騰を背景に、当社のコア製品である「飲食店経営管理システム」および勤怠集計管理システム「Timely」の月額サービス収入（ストックビジネス）が堅調に推移しております。ソフトウェア販売の一時的な投資控えによる売上高の微減（507,044 千円）はあったものの、徹底したコスト管理と高粗利製品への経営資源集中により、本業の収益構造は着実に強靱化しております。本業が十分に利益を生み出すフェーズへ移行したことは、今後のグループ全体の財務基盤再建において非常に強固な土台となります。

2. 営業活動によるキャッシュ・フローの改善

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、49,048 千円のプラス（収入超過）となりました。営業キャッシュ・フローが前向きかつ安定的にプラスを維持していることは、今後の事業投資ならびに借入金の返済を自助努力で賄う十分な資金創出力があることを証明しており、安心してお取引・投資を継続いただける好材料であると確信しております。

3. ホテル関連事業（ナチュラルグリーンパークホテル）の抜本改革と黒字化へのロードマップ

連結営業利益の押し下げ要因となっている子会社のホテル関連事業につきましては、単なる現状維持ではなく、今期を「将来の利益創出のための投資・転換期」と位置づけ、以下の抜本的な改革を猛烈なスピードで実践しております。

・レストラン部門のリニューアルとブランディング（2026 年 3 月完了）

本年 3 月にレストランの全面リニューアルを実施いたしました。現代の健康・自然派

志向に深く合致する「THE NATURAL BREAD & GENMAI」のブランディングを強力に推進し、オーガニック・無添加メニューを本格導入しております。このリニューアル効果は既に数字に表れており、レストラン・カフェ部門の利用客数は目に見えて増加し、ホテル事業全体の売上高は 12,983 千円（前年同期比 10.8%増）と反転攻勢に転じております。

・客室および館内施設の「抜本的改革」による高付加価値化

宿泊部門においても、従来の枠組みを破壊する抜本改革に着手しております。単なる宿泊場所としての提供から脱却し、地域のコミュニティ空間（リフレッシュサロン等）への活用を推進しております。これにより、客室単価（ADR）の引き上げと稼働率の双方を高め、早期の宿泊部門黒字化を確実なものいたします。

・自社システムの実証実験店（ショールーム）としてのシナジー

ナチュラルグリーンパークホテルは、単なるホテル運営にとどまらず、当社の統合省力化システム「ショットシリーズ」（セルフレジ、テーブルオーダー、モバイルオーダー）や AI 配膳・清掃ロボットのすべてを結集した「次世代 DX ホテルのショールーム」としての重要な役割を担っています。ここで培われた運営効率化の成功ノウハウと実証データは、本業である ASP サービス事業が今後「ホテル・旅館業界」や「他業種」へシステムを水平展開・拡大販売していくための強力な武器となります。

4. ガバナンスおよび内部統制の再構築

新たに経理や財務経験者を迎え、また外部の公認会計士や財務アドバイザーとの緊密な連携のもと、経営陣に対する客観的な監査・牽制機能を強化し、透明性の高いクリーンな企業経営を再構築しております。

以上、当社グループは過去数年、コロナショックや半導体不足による深刻な納品遅延という未曾有の外部環境の荒波に直面し、株主の皆様、お取引先の皆様に多大なるご心配をおかけしております。しかしながら、当社のコアビジネスであるシステム事業の収益力は復調しており、ホテル事業の黒字化に向けた諸施策も極めて具体的に進捗しております。今後とも、資本増強を含む財務体質の抜本的改善に向けた施策を戦略的に実行し、一刻も早い企業価値の向上に全力を尽くしてまいります。

何卒、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2026年6月30日

株式会社アルファクス・フード・システム

代表取締役社長 藤井由実子